

■2024 年度 事業計画 にじいろの奏（共同生活援助）

はじめに	前年度も様々な制限を受けながらマスクを外せぬ 1 年となりました。プラス α でインフルエンザも大流行し、熱が出ればコロナなの？インフルエンザなの？と言った状態でした。メンバー、スタッフ、ご家族も数名かかってしまいましたが、大きく体調を崩されることなく過ごす事ができました。それぞれ不安も大きいと思いますが、明るい声の「ただいま」が今日も響いています。今できることを一生懸命に、2024 年度も健康で安全な暮らしを支えていきたいと思っております。
事業所の基本方針	それぞれが希望する暮らしを支えて行きながら、メンバーの皆様が安心して暮らせるグループホームであるよう努めます。
事業所運営	これからも安定した体制を維持して行く為、3 つのグループホームで協力、共有していきたいと思っております。
利用者支援	メンバーの皆さんも特に大きな問題もなく過ごされています。今後も、寄り添いながら時間をかけて不安な事も安心へと転化させて行ければと考えています。また健康面などについては徐々にグループホームが主体となり、看護師とも相談をしながら支えて行きます。
今年度重点目標	引き続き変わらぬ支援の形を継続して行きます。会議などを通し、メンバーの皆さんの支援については実践と振り返りを通して質の高いサービスを提供して行きます。特に、健康面にも気をつけて参ります。
活動計画	2024 年度も休日などは基本、グループホーム内での活動を予定しております。行事等に関しては状況により考えていきたいと思っております。
豊かな生活を送るための取り組み	昨年度に引き続き、季節の行事（クリスマス、誕生日会など）を行ったり、他のグループホームと合同で余暇的な活動を計画して行きながら、それぞれの希望や意見を尊重し、楽しく暮らせる方法を考えていきたいと思っております。
その他・防災対策	年間 3 回の避難訓練(火災・地震・夜間)をパレットと合同で行います。夜間設定の時は交代で一人の職員で訓練をしていきます。町内の訓練なども可能な限り参加が出来たらと考えています。
利用者の状況	28～48 歳の女性 4 名
職員の状況	常勤職員 1 名、パート職員 4 名・清掃パート職員 1 名 4 月から常勤になるパート職員が 1 名ホットから来て来てくれています。(夜勤) 2 月末でパート職員が、1 名退職されます。